こんにちは 日本共産党 横浜市議団です

日本共産党
横浜市会議員団
横浜市中区本町6-50-10(市役所内)
電話 045-671-3032
FAX 045-641-7100
E-mail:info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokomhama.com/

現場の声を直接国へ！
みわ智恵美議員が「国政交渉」に参加

11月9日、日本共産党の神奈川県議・市議・町議や市民団体の皆さんが一堂に会し、党市議団からは、みわ智恵美議員も防衛省・外務省および文部科学省などへの「国政交渉」に参加。また、北谷まり、飯田よしき両予定候補者も参加しました。

【国政交渉とは？】自治体だけでは解決できない国の法律や予算、安全保障、教育制度などの課題について、地域の議員や住民が直接、国の担当者に現場の実態を伝えて改善を求める場です。







■防衛省・外務省：基地強化と安全面を追及 基地機能の強化に反対

みなとみらいの目と鼻の先にある横浜ノース・ドックは、本来は物資の積み下ろしなどを行う「港湾施設」という位置づけであるにもかかわらず、新たな部隊配備など基地機能の強化が進められています。これに対し「市民や観光客を危険にさらす」として抗議しましたが、国は「インド太平洋地域における米軍の輸送補給拠点」であり、具体的な配備などは「米軍の運用に関する事項」として明確な回答を避けました。引き続き、基地の早期全面返還を求めていきます。



■文部科学省：教員未配置の解消と教育環境改善を

現場の先生が休憩も取れない過酷な長時間労働や、年度途中の「教員未配置」を防ぐため、4月当初からゆとりを持って配置できる教職員の基礎定数の抜本増と、授業の持ちコマ数削減を強く要求。　文科省は「定数改善・処遇改善・働き方改革の三本柱で取り組む」と回答しました。

防衛・外交面では国側の消極的な姿勢が目立ちましたが、教育現場のリアルな実態を直接届け、教員不足の深刻さを突きつけました。平和と子どもたちの未来、そして先生と子どもたちが安心して過ごせる教室を守るため、これからも全力で行動し続けます。

横浜市会本会議、一般質問は後日に延期

11月5日、横浜市会本会議で一般質問が行われましたが、原澤敦美市長の体調不良により、１人目の質問が終了した時点で、この日の質問は打ち切りとなりました。当日は古谷やすひこ議員も登壇を予定していました。その後、市議らによる協議の結果、残りの一般質問は後日行われることになりました。古谷議員の質問も延期となりましたが、日程が決まりましたら、改めてお知らせします。